

名学芸大栗城さん最優秀

全映協の作品コンテスト

日進市の名古屋学芸大。

大メディア造形学部四
年の栗城雪菜さん(二)は、全国各地の映像制作会社などで組織するコンテスト「全映協グランプリ2014」の学生会(全映協)主催で、生部門で、最優秀の文
部科学大臣賞を受賞し、毎年会場を変えて開催する。自分の祖母の生涯を題材に制作した映像部門などがあ
る。作品が高い評価を受け、「二人静」と題した



学生部門で文部科学大臣賞を受賞した栗城雪菜さん＝日進市の名古屋学芸大で

作品は、栗城さんが小学生の時に死去した祖母の日記を題材にした十五分のドキュメンタリー。朝鮮半島の釜山

で裕福な家庭に育った祖母が終戦で日本に引き揚げ、貧しい暮らしの中で二人の子どもを育て上げる生涯を追った。祖母の弟から詳しい話を聞いたほか、釜山でも取材した。

の中から編集したのでこれで正解かどうか自分でもよく分かりませせんが、受賞はうれし」と話していた。栗城さんは卒業後、インターネットの動画投稿サイト「ユーチューブ」の動画などを制作する会社に入社する。

(中西康)